

能登の“あさいち”を読み聞かせ R6. 3. 25



3・4・5歳児の子ども達に“あさいち”の読み聞かせをする前に、“あさいち”を知っているのか尋ねてみました。知っている子はいませんでしたが、地震の話をする「すごく揺れた」「波きたよ」等、テレビの映像を思い出しているのか一生懸命、伝えてくれる子がいました。

“あさいち”は能登の方言で語られているので、内容が分かりにくいのではないかと思います。真剣に話をきいていました。



「ふぐ、いらんけ」



読み聞かせの後、子ども達にこの絵本についての話をしました。

この“あさいち”は能登地震後に復刻された絵本で、売上の一部は、災害義援金として寄付されることを伝えました。

「この絵本は、絵本コーナーにあるので、みんなも読んでみてね！」

「は〜い！！」

